

ライブラリー情報

松前町
ふるさとライブラリー
☎985-4140



(5月の休館日) 31日(本の整理日)
新刊案内

ふしぎな図書館	村上 春樹 著
三姉妹、ふしぎな旅日記	赤川 次郎 著
ネコソグライジカル(上)十三階段	西尾 維新 著
弘海	市川 拓司 著
夜光曲	田中 芳樹 著
天国で君に逢えたら	飯島 直樹 著
いのちの落語	樋口 強 著
十津川警部「生命」上・下	西村京太郎 著

●おはなしかい●

日時:5月28日(土) 11時
場所:文化センター2階 第2研修室

絵本やかみしばい、パネルシアターなどを使って
毎回楽しいおはなしをします。
皆さん、ぜひ来てみてください。

青い鳥郵便はがき



交付受付中



身体障害者及び知的障害者の福祉に対する国民の理解と認識をさらに深めることを目的とし、その発行趣旨の周知を図るため、重度の身体障害者又は重度の知的障害の方に無料で配布します。

対象者 重度の身体障害(1級・2級)の方
重度の知的障害(療育手帳に「A」もしくは「1度、2度」と表記)の方
受付期間 5月31日(火)まで
配布枚数 一人につき20枚
問い合わせ 松前郵便局 ☎984-9800

松前町内の街頭犯罪等発生状況 (3月中)

種別	発生	累計	前年(±)
侵入盗	7件	11件	17件(-6)
自動車盗	0件	1件	1件(±0)
オートバイ盗	1件	1件	6件(-5)
自転車盗	3件	17件	24件(-7)
車上ねらい	2件	9件	10件(-1)

安全は一人ひとりの意識から
安心は人のつながり地域から

伊予地区防犯協会・伊予警察署

松前郵便局ロビー展

開催日時 平日 9時~19時

期間	展示内容	出品団体	代表者
5月16日(月) ~ 20日(金)	華道展	松前町文化協会 華道部	新山 和子
5月23日(月) ~ 6月3日(金)	水墨画展	西公民館 西玄鳥教室	黒田 玄鳥

ふるさとをたずねて

『頭王神社』異聞

文化財保護審議会委員 水口 秀治

頭王神社は松前町大字恵久美のほぼ中央部にある。

松前町誌等によれば「貞観年間(859-876)の頃、

この地方は玉生八幡大神社の奉幣使であった頭王弥五郎の領地だった。弥五郎は領内の住民に善政を施したので、住民から大変崇められた。

天慶3年(940)国司伊豫守源好古の命により、和田三郎兵衛通功が頭王弥五郎の霊を奉斎して頭王大明神と称した。

その後、明治になってから頭王神社と改称された。

例祭は5月3日で、奉納相撲等で大変賑わう。また、この社の地は頭王弥五郎の館跡であったといわれている。

昨年(2017)のこと、地域の古老喜安萬治氏から「平家の落人」なる伝説のあることを伺った。

それは「源平合戦した頃、平家の落人がこの地に逃れ来て「藁ぐる」に身を隠していたところ、火をかけられて落命した。地域の住民はこれを哀れに思い、その霊を頭王神社にお祭りした。その後、こ



頭王神社からの秋祭りの宮出し風景

の地域は火災少なく、頭王神社は火災除けの神として崇められるようになった。」とのことであった。ある資料に「弥五郎は伝説には火難にて落命せられしと……」「火災無難頭痛平癒……」等の記述もみられることから、頭王神社の火災除けの神の由来はこれら火難にまつわり生まれたものと思われる。また、頭痛平癒・入試合格の神の伝承もあり、現にこれらの祈願・お礼参りに訪れる人もあると聞く。

この由来は社名の「頭王」から来ているものと思われる。